

藍サポ通信 ～明日に向かって～

Vol.8 発行日 2013年4月30日

社会福祉法人藍

大阪市平野区平野南3-11-35

TEL (06) 6799-1065

有限会社 ひらの

大阪市平野区平野西4-7-28

TEL (06) 6703-1711

発行責任者 保田 八十次

編集 藍サポートネットワーク広報委員会

<http://www.oct.zaq.ne.jp/ainetwork/index.html>

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

「障がい」の記載について、藍サポ通信～明日に向かって～では「障がい」の記載方法を明確にするため、法律や公的に記載されているものを除いて「障がい」とひらがなで記載しています。法律名称や公的に漢字で記載されているものについては「ひらがなに変換せずに」そのまま記載しています。

社会福祉法人藍平野西事業所 生活介護開始

4月1日より社会福祉法人藍 ひらのの従たる事業所として、社会福祉法人藍平野西事業所で生活介護を開所しました。

5人の利用者と3人の職員ですが、毎日にぎやかに過ごしています。ひらの西事業所では、昼食準備をみんなで協力して行ったり、地域の様々な場所に出かけたり、創作活動をしています。

活動では、ひとりひとりが好きな事にじっくり取り組む時間も大切にしています。今後は花や野菜を育てたり、調理にも挑戦したいとみんなで計画しています。

(花、野菜作り得意な方!! 教えてください。)

元気で笑顔いっぱいの平野西事業所をよろしくお願いします。



活動報告 ひらの ダンス！ ダンス！ ダンス！

『一日の終わりを楽しい気持ちで帰ろう』そんな気持ちから始まった生活介護ひらのでのダンスタイム。毎日15時45分になったら「ダンスしまーす」の声かけと同時にみんなで準備をして音楽にあわせてオリジナルダンスを楽しく踊っています。初めは西城秀樹のYMCAでしたが、今はマツケンサンバに曲を変更し取り組んでいます。どちらも基本となる振付を簡単にして誰でも体を動かせるよう工夫していたのですが、実際は曲に合わせて踊りたいように体を動かしているのが現状です。ですから基本ではキックの動作でも人によってはパンチの動作になってしまい楽しみ方は人それぞれです。踊りたいように踊る。そんな自分らしさが結果的には『一日の終わりは楽しい気持ちで帰ろう』の趣旨に沿ったダンスとなっています。これからも職員の体力が続く限り踊り続けまーす。

お花見バックヤード

覚えていますか？3月の中ごろから暖かくなりだし急に桜が咲き始めましたよね。実はそのころ生活介護ひらのの職員はかなり焦ってたんです。最初は4月に入ってからお花見に行くことにしていたので「わ～いお花見だ、お花見弁当だ～」とのんびり構えていた私？いや職員でしたが、桜が咲きだすのを見て『やばい』4月では花が残っていない可能性があると思い始め急遽会議を開いて3月に行くことにしました。で、あたりまえのことですが日程が早くなった分準備も急ぐこととなり、その中でも最大の山場はお花見弁当を何にするかでした。結局それぞれ食べたいものを選んでもらうこととなり、お弁当の候補を8個準備しました。しかし、ここからがさらに大変。さすがに8個は多いので半分に減らすことにしたのですがあれがいい、これはここがいいなどと言っているだけでなかなか決めきれなかったです。最終的に4つに絞り込み、利用者みなさんに選んでもらったのですが、これがけっこう物議を生むはめになったんです。なんとといっても4種類のなかから大切なお弁当を1つしか選べないということでみなさんかなり迷われていましたよ。まるで職員が4つに絞り込んだ時と同じ光景がそこに広がっていたんです。あれやこれやとやっているうちに準備も整い、当日は楽しく久宝寺緑地公園でのお花見ができました。

記事担当：山川

活動報告 社会福祉法人藍くれよん・第二くれよん 地域生活支援センターHIRANOくれよん 豆まき

今年もくれよんでは職員が扮した鬼に向かって、子ども達が豆を投げました。中には投げる事より食べる事に夢中になり、豆をモグモグと美味しそうに食べている子もいました。手持ちの豆が無くなると、物足りずに落ちている豆を集めてまた投げ始める子もいました。第二くれよんでは鬼のお面を一人一人作り、自分のお面をつけて豆を撒き合いました。楽しみ方はそれぞれでしたが、子ども達と一緒に「鬼は外！福は内！」と福を招きました。

記事担当：中島



アフターファイブ（共同生活介護）

「ただいま」と帰宅されてからはストレッチや編み物、パソコンの練習などケアホームの中での活動が中心ですが、アフターファイブの過ごし方について、最近ではケアホームのスタッフの間でよく考えるようになりました。

自分が一人暮らしをしていた経験を振り返ると、友達と外食をしたり、カラオケに行ったり、映画を見に行ったり、買い物に行ったりと、「家の外に出て遊ぶ」事も楽しみだったなあ、と感じます。利用者さんと話しても、「買い物に行きたい」「外食をしてみたい」「カラオケをしに行きたい」「ボーリングに行きたい」「友達と遊びたい」と「ケアホームの外での活動」にも前向きな様子が見られました。

最近では、ケアホーム帰宅時に散歩や買い物に行く機会も増えてきて感じる事は、散歩では利用者さんが自分の行きたい方向へ気の向くままに散歩している姿や、どれだけ歩いて帰りは迷わずホームの方向へ進む姿を見て、利用者さんの新たな「力」に気付くことができました。買い物ではお店に入ってから自分の好きな商品を手取る、レジに商品を持って行く、お金を払う過程の中で、「利用者さんの欲しいもの」に気が付くことができたり、レジの精算時には「ありがとうございました」とレジの人に言われ「ありがとう！！」と答える利用者を見ては、「ケアホームの中の取り組み」では体験できない「これも大事な社会参加だなあ」と痛感することができました。

今後は「ケアホームの中での取り組み」だけでなく、広い視野で利用者さんと付き合いながら、買い物や外食などの社会参加を通じて、お店のスタッフや地域の方との接点を作ることができれば、より良いアフターファイブを過ごすことができるのでは？とケアホームのスタッフの中で良く話し合うようになりました。

記事担当：木佐貴

～くれよんのかわいい仲間たち～

くれよんの保護者様からの提供で新しい大きな水槽がくれよんにやってきました！以前は水槽が小さく、数匹しか育てられなかったメダカたちですが、大きな水槽のおかげで、エビやタナゴなど種類も増えより一層にぎわい、元気に泳ぎ回る姿がみられるようになりました！魚たちの元気な姿に、来所する子ども達もみんな立ちどまり大喜びで観察しています！ご提供していただきました保護者様、この度は誠にありがとうございました。

地域生活支援センターHIRANO くれよんにお越しの際は、ぜひ水槽も観察してみてください。

記事担当 南



リスクマネジメント委員より

障がい者の虐待の予防と早期発見、及び養護者への支援を講じるために、平成24年10月に「障害者虐待防止法」が施行されました。これに伴い藍サポートネットワークでは知識の共有・職員自身の支援の見直し等を目的とし、全体研修を行いました。

研修では、『法律の内容の理解』『法律が成立するまでの経緯』『虐待防止に向けた基本的視点』の3つを議題とし、障害者虐待防止法の最低限の知識を身につけました。また実際に事件として起こった事例も紹介することで、虐待の恐ろしさを理解し私達自身の支援の方法が正しいのか見直す機会にもなりました。

より質の高い、安心される支援を目指し、藍サポートネットワークでは虐待防止に向けた取り組みを進めていきたいと思っています。

記事担当 藍サポートネットワーク リスクマネジメント委員 渡邊

平成24年度 藍サポートネットワーク全体集会&懇親会

今年度の藍サポートネットワーク全体集会では教育プログラム委員が主となり社内研修を行うこととなりました。今年度の取り組みは以下のものでした。

- ・午前の部

全体集会「経営報告 事業運営に関わる連絡」

- ・午後の部

虐待防止研修「障害者虐待防止法の内容の理解」

社会福祉学概論研修「ICF、ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン、エンパワメント、ストレスモデルについての研修と演習」

総括「事業所ごとの総括発表」

- ・ネットワーク懇親会

午後の部終了後、「かこの屋」にて懇親会を開催しました。すき焼きの鍋を皆でつつきながら、ビンゴゲームや宴会の場を通じて藍サポートネットワーク職員間の親睦を深めることができました。



昨年度に引き続き虐待防止研修を行っています。今年度は「障害者虐待防止法」施行に伴う法律の理解や留意事項を確認しました。また、社会福祉の基礎や最近の動向を理解することを目的に「社会福祉学概論」の研修を実施しています。事業所ごとの総括は各事業所ごとに課題を整理し、次年度の目標を発表することで、職員一人一人の勤務に対する意識を高める事を目的に今年度より新たに開始しています。

記事担当 藍サポートネットワーク 教育プログラム委員会 新瀬

フリースペース

季刊誌「藍サポ通信」に記事を投稿してみませんか？身近な事から皆さんのお役に立つ情報など幅広い記事を掲載したいと考えています。ご投稿頂いた記事は、フリースペースで紹介させていただきます。詳しくはお近くの職員又は下記のメールアドレスまでご連絡下さい。

メールアドレス：ainetwork@oct.zaq.ne.jp

藍サポートネットワークでは随時職員・ボランティアを募集しています。

経験の有無を問わず介護サービスに従事されることを希望される方は下記連絡先までご連絡下さい

社会福祉法人藍 大阪市平野区平野南 3 - 11 - 35

TEL (06) 6799 - 1065

有限会社 ひらの 大阪市平野区平野西 4 - 7 - 28

TEL (06) 6703 - 1711

メールアドレス：ainetwork@oct.zaq.ne.jp

ホームページでは藍サポートネットワークの様々な情報提供をしています。

ホームページ： <http://www.oct.zaq.ne.jp/ainetwork/index.html> または Google「藍サポートネットワーク」で検索